



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月5日

上場取引所 東

上場会社名 あすか製薬株式会社

コード番号 4514 URL <http://www.aska-pharma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 隆

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 長尾 智仁 TEL 03-5484-8366

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	38,713	3.3	3,460	75.2	3,689	68.1	3,026	△22.6
29年3月期第3四半期	37,475	11.8	1,975	20.3	2,195	19.5	3,910	262.0

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,544百万円 (△1.9%) 29年3月期第3四半期 4,634百万円 (295.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	107.46	ー
29年3月期第3四半期	139.99	ー

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	68,358	43,753	64.0
29年3月期	66,126	39,511	59.8

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 43,753百万円 29年3月期 39,511百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	ー	7.00	ー	7.00	14.00
30年3月期	ー	7.00	ー		
30年3月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	3.0	3,000	67.3	3,200	59.8	2,600	△11.7	92.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
連結業績予想の修正については、本日（平成30年2月5日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規 1社（社名）一、除外 1社（社名）あすかActavis製薬株式会社
 （注）詳細は、添付資料P. 6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	30,563,199株	29年3月期	30,563,199株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	2,372,331株	29年3月期	2,610,234株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	28,167,203株	29年3月期3Q	27,936,457株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	6
(セグメント情報等)	7
3. 補足情報	8
(1) 主力品の売上高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における売上高は387億1千3百万円（前年同期比3.3%増）となりました。利益面につきましては、売上拡大に伴う売上総利益の増加に加えて、前年同期に計上した開発候補品導入に係る一時費用がなくなったこと等により販売費及び一般管理費が減少したことから、営業利益34億6千万円（前年同期比75.2%増）、経常利益36億8千9百万円（前年同期比68.1%増）といずれも大幅な増益となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に福島県からの補助金収入を特別利益に計上していたことの反動により、30億2千6百万円（前年同期比22.6%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 医薬品事業

オーソライズド・ジェネリック「カンデサルタン類」、LH-RH誘導体マイクロカプセル型徐放性製剤「リュープロレリン」等が堅調に伸長していることに加え、平成28年11月に発売した難吸収性リファマイシン系抗菌薬「リフキシマ」の売上が、昨年12月の長期処方解禁に伴い大幅に増加したことにより、売上高は349億5千4百万円（前年同期比2.6%増）、セグメント利益は50億9千2百万円（前年同期比36.5%増）と、増収増益となりました。

② その他

動物用医薬品、臨床検査、医療機器、食品等の各事業を展開しているその他事業の業績は、主に動物用医薬品事業が順調に推移したことにより、売上高37億5千8百万円（前年同期比10.2%増）、セグメント利益1億9千6百万円（前年同期比189.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ22億3千1百万円増加し、683億5千8百万円となりました。これは主に現金及び預金等は減少しましたが、投資有価証券および受取手形及び売掛金等が増加したためであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ20億1千万円減少し、246億4百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金等は増加しましたが、流動負債のその他等が減少したためであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ42億4千2百万円増加し、437億5千3百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加および株価上昇によるその他有価証券評価差額金の増加によるものであります。

その結果、自己資本比率は前連結会計年度末から4.2ポイント上昇し64.0%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間における業績の進捗状況等を踏まえ、平成29年5月12日に公表した通期の連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日（平成30年2月5日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,761	10,203
受取手形及び売掛金	9,485	11,782
有価証券	500	1,300
商品及び製品	6,472	7,236
仕掛品	1,463	1,536
原材料及び貯蔵品	2,748	3,104
その他	1,629	2,013
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	37,059	37,176
固定資産		
有形固定資産	12,829	12,226
無形固定資産	3,491	3,358
投資その他の資産		
投資有価証券	8,714	12,549
その他	4,056	3,070
貸倒引当金	△24	△23
投資その他の資産合計	12,746	15,595
固定資産合計	29,067	31,181
資産合計	66,126	68,358
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,309	6,465
短期借入金	1,200	1,400
その他の引当金	1,411	1,021
その他	8,332	6,128
流動負債合計	16,253	15,015
固定負債		
長期借入金	2,500	1,750
環境対策費用引当金	820	820
その他の引当金	263	256
退職給付に係る負債	6,685	6,715
その他	92	46
固定負債合計	10,361	9,589
負債合計	26,615	24,604
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,197	1,197
資本剰余金	851	851
利益剰余金	37,312	39,918
自己株式	△2,396	△2,278
株主資本合計	36,965	39,690
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,726	4,213
退職給付に係る調整累計額	△180	△150
その他の包括利益累計額合計	2,545	4,063
純資産合計	39,511	43,753
負債純資産合計	66,126	68,358

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	37,475	38,713
売上原価	23,069	23,351
売上総利益	14,405	15,362
返品調整引当金繰入額	3	△0
差引売上総利益	14,402	15,362
販売費及び一般管理費	12,426	11,902
営業利益	1,975	3,460
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	278	183
不動産賃貸料	99	99
その他	37	73
営業外収益合計	414	355
営業外費用		
支払利息	15	11
不動産賃貸費用	83	89
その他	96	25
営業外費用合計	194	126
経常利益	2,195	3,689
特別利益		
補助金収入	2,558	—
特別利益合計	2,558	—
税金等調整前四半期純利益	4,753	3,689
法人税、住民税及び事業税	1,558	764
法人税等調整額	△716	△100
法人税等合計	842	663
四半期純利益	3,910	3,026
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,910	3,026

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	3,910	3,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	657	1,487
退職給付に係る調整額	65	30
その他の包括利益合計	723	1,517
四半期包括利益	4,634	4,544
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,634	4,544

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間より、当社の特定子会社であったあすかActavis製薬株式会社は、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、同社を連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業				
売上高					
外部顧客への売上高	34,064	3,410	37,475	—	37,475
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	33	33	△33	—
計	34,064	3,444	37,508	△33	37,475
セグメント利益	3,731	67	3,799	△1,823	1,975

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、動物用医薬品、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,823百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医薬品事業				
売上高					
外部顧客への売上高	34,954	3,758	38,713	—	38,713
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	39	39	△39	—
計	34,954	3,798	38,752	△39	38,713
セグメント利益	5,092	196	5,289	△1,828	3,460

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、動物用医薬品、臨床検査および医療機器等の事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△1,828百万円は、各事業セグメントに配分していない全社費用であり、主に事業セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 補足情報

(1) 主力品の売上高

主 力 品 の 売 上 高
(平成30年3月期 第3四半期実績)

(単位:億円)

品 目 名	前 期 平成29年3月期		当 期 平成30年3月期		対前年同四半期 増減率 (%)
	第3四半期 実績	年間実績	第3四半期 実績	年間見込	
高血圧症治療剤 カンデサルタン※	98.6	127.5	104.5	135.5	6.0
甲状腺ホルモン剤 チラーゼン	41.9	54.5	41.3	54.0	△ 1.5
高脂血症治療剤 リピディル	33.9	44.1	34.2	43.9	△ 0.9
LH-RH誘導体 マイクロカプセル型徐放性製剤 リュープロレリン	29.6	38.4	32.3	41.1	9.1
前立腺癌治療剤 ビカルタミド	14.2	17.8	12.8	17.5	△ 9.5
高血圧症治療剤 アムロジピン	13.0	16.7	12.6	16.4	△ 3.5
緊急避妊剤 ノルレボ	8.7	11.4	9.3	12.5	6.5
抗甲状腺剤 メルカゾール	9.0	11.4	8.6	11.3	△ 4.7
難吸収性リファマイシン系抗菌薬 リフキシマ	0.7	1.4	7.1	14.5	937.7
経口避妊剤 アンジュ	7.4	9.3	6.9	9.0	△ 6.6
プロトンポンプ阻害剤 ラベプラゾール	7.6	9.5	6.9	9.0	△ 9.0

※ カンデサルタン配合剤を含む